

## 事故防止通信 号外



新潟地方交通共済協同組合  
事故防止対策室

### 今週末の警報級の大雪にご注意ください。

“‘無理な運行はしない’”

□日本海側を中心に大雪のおそれがあると気象庁から発表されました。

■東北日本海側では、11日から12日頃にかけて、強い冬型の気圧配置や気圧の谷の影響により、大雪となる予報です。また、海上では雪を伴った西よりの非常に強い風が吹き、大しけとなる見込みです。大雪や暴風雪、高波に警戒し、山沿い・山地を中心に警報級の大雪となる恐れがあります。そのため、十分注意を頂くようお願ひいたします。詳細は、最新の気象情報のサイトでご確認をお願いします。

■11日6時から12日6時までに予想される24時間降雪量は多い所で、東北日本海側 山沿い 100センチ 東北日本海側 平地 50センチ その後も、さらに降雪量が増える所がある見込みです。そのため、事前にタイヤチェーンの点検と装着方法についてあらかじめ確認するようお願ひいたします。

■11日に予想される最大風速(最大瞬間風速)

東北日本海側 海上 23メートル (35メートル) 東北日本海側 陸上 18メートル (30メートル)  
その後も12日にかけて、非常に強い風が吹く所がある見込みです。そのため、通常より速度を落とし、車間距離は通常より長めにとり、また、降車時のドアの開閉時に駐車車両への衝突にご注意ください。

■大雪により運行経路の変更をする場合は、ドライバーより会社へ連絡をとり、運行管理者から迂回ルートの指示を行い、時間に遅れる場合は、荷主への連絡を行いドライバーへのサポートをお願いします。

■降雪状況によっては、高速道路等が通行止めとなる可能性があり、通行規制区間や通行止め区間について情報収集に努め、適切にドライバーへの指示等をお願いします。また立往生に巻き込まれる場合も考え、防災グッズや装備品の携行もご検討ください。

■地吹雪時にはホワイトアウト現象が起こりやすくなり、強い地吹雪が発生したら、慌てず焦らずスピードを減速し、ハザードランプを点灯して後方の車に知らせて安全な場所に退避するようお願ひします。

以上